

# 一貫教育校の広場

## 慶應義塾湘南藤沢中等部・高等部創立20周年

●湘南藤沢中等部・高等部 教諭

きたしろたいじゅ  
北城大樹

湘南藤沢中・高等部は、英語教育と情報教育を大きな二本の柱として、1992年に設立され、今年で20周年を迎えます。開校当初は教員数約20名、生徒数約330名で、校舎内はどこもがらがらだった印象ですが、今では60名を超える教員と約1200名の生徒で活気に満ちあふれています。本校の卒業生数は4000人になろうとしており、多種多様な分野において活躍をしています。英語を活用して国際舞台で活躍する卒業生も多く、本校が開校当初から掲げている英語教育の目標である「英語を道具として用いて何かをする」ということを実践してくれていると感じます。

2011年9月には待望の新校舎（南校舎）が竣工しました。南校舎には高等部1学年240名を収容できる大教室（写真）があり、学年集会や講演会等に役立っています。これに加えて既存教室よりもやや広い普通教室が12教室あり、高等部2年生と3年生のホームルーム教室として使用しています。不足していた教室数に少しゆとりができ、少人数制授業を行うなど、本校での教育の更なる充実のための大きな前進となりました。

生徒も教員も増え、新しい校舎も完成して、学校は随分とにぎやかになりましたが、自由な校風と生徒の多様性は今も変わらず本校の大きな特徴として残っています。本校には、一般入試で入学した生徒、一貫教育校から入学した



生徒、全国枠入試で神奈川・東京・千葉・埼玉以外の日本各地から入学した生徒、そしてさまざまな国からの帰国生が集っています。違った環境で育ったさまざまな人間がクラスメートとなって学校生活を共にする中で、生徒たちは視野を広げ、異質な中で自己主張する積極性と、異なる考えを受け入れる柔軟性を自然と身につけていきます。開校当初から現在に至るまで築き上げられてきた、自分で考えて行動する自由な校風と、さまざまな環境で育った者が価値観の違いを尊重してお互いを認め合う精神は、湘南藤沢中・高等部の文化として受け継がれていると感じます。

2013年4月、横浜市青葉区に慶應義塾横浜初等部が開校する予定です（設置認可手続中）。その6年後には横浜初等部の卒業生が本校に入学し、両校の連携により、小・中・高12年一貫教育を展開することになります。一貫教育のメリットを最大限に生かした、実り多い教育の実践に向けて準備を進めております。

2012年5月には、創立20周年を祝う式典が本校にて挙行されます。社会に貢献する人間を世に送り出す慶應義塾が果たすべき大きな使命をますます強く感じながら、慶應義塾の一貫教育校の中での「湘南藤沢らしさ」をこれからも大切にしていきます。そして、横浜初等部を加え、日本の教育に新たな風を吹き込むような、小・中・高一貫教育を実践していけるよう、教職員が気持ちを一つにして取り組んでいくことを誓う機会にしたいと考えています。

幼稚園

横浜初等部  
(2013年開校予定)

普通部

中等部

湘南藤沢  
中等部・高等部

高等学校

志木高等学校

女子高等学校

ニューヨーク学院  
(高等部)